

令和7年度森林環境税活用事業の検討状況

大区分	小区分	No.	事業名	担当課	R6予算額 (千円)	うち森林環境 税充当額	事業内容	R7予算見積 の方向性	(拡充の場合)主な拡充内容 (縮小・廃止の場合)縮小・廃止の理由	
こうちの森で 人づくり事業	将来を担う 子どもたちな どへの森林 環境学習	1	山の学習支援事業費 補助金	林業環境政策課	38,661	38,661	【山の学習支援事業】 総合的な学習の時間等において、年間を通して森林環境学習を実施する学校等に対し補助を行う。 【山の一日先生派遣事業】 単発的な授業等において「山の一日先生」として森林環境学習の講師を行う個人・団体等に対し補助を行う。 【宿泊型学習支援事業】 市町村や民間団体等が実施する宿泊を伴う自然体験活動を支援する。 【木育指導員養成事業】 木育指導員として活動することのできる人材の養成を支援する。	変更なし		
		2	森林環境学習等推進 事業委託料	林業環境政策課	8,103	8,103	幅広く県民からの参加を募る森林保全ボランティア活動の支援、ボランティア団体の掘り起こしやネットワーク強化、山の学習支援事業の活用校の掘り起こしを行う。 また、ボランティア活動の募集等を行う公式HP「森・ヒト・こうち応援ネット」の保守管理等を行う。	拡充	・事業を活用する森林保全ボランティア団体数の増及び要望調査に基づく活動回数が増 (R6:8団体、70回(見込)→R7:12団体、100回(予定)) ・事業拡大に伴う委託先(高知県森と緑の会)の事務費増	
		3	環境学習推進事業	生涯学習課	755	755	【森林活用指導者育成研修】 学校林をはじめとした地域の森林等、豊かな自然環境を活用し、保・幼の園児、小・中・高の児童生徒を対象に体験を中心とした森林環境学習を推進することのできる人材を育成する。	変更なし		
		-	青少年教育施設振興 事業	生涯学習課	174	153	小学生高学年児童を対象にした青少年センター主催事業の一つとして開催。高知大学の演習林での間伐作業や樹木観察を通じ、林業や自然環境に関わる課題について学ぶことで、自然と人との営みに対する感受性、木や森に対する関心を高める。	廃止	内容充実および参加者募集のPRをしてきたが、他の主催事業に比べて応募が少なく、参加人数実績が少ないため。 (定員児童20名、参加児童R4-14人、R5-中止、R6-8人)	
		4	高校生森林環境理解 事業	高等学校課	2,128	2,128	高校生に対し森林環境学習を行い、森林環境の大切さを学び、保全していくことの重要性を理解してもらう取組を支援する。	変更なし		
						小計	49,800 (24.3%)	R7森林環境税充当見込額:55,779千円		
	県民の森や 山に対する 主体的な活 動	5	こうち山の日推進事業 費補助金	林業環境政策課	9,043	9,043	「こうち山の日(11月11日)」を中心に、県民が主体となって行う森林保全活動等を支援する。	拡充 植樹祭	・緑の少年団活動、植樹活動に対する支援メニューをそれぞれ新設 ・事業拡充に伴う事業実施主体(高知県森と緑の会)への附帯事務費の増額	
		6	森林・山村多面的機 能発揮対策支援事業 費補助金	林業環境政策課	4,806	4,806	適正な森林管理を促進するため、地域住民等が協力して実施する里山林の保全管理や森林資源を利用する取組を支援する。	変更なし		
		7	林業大学校(短期課 程)研修業務等委託 料	森づくり推進課	647	647	林業大学校において、森林ボランティアを行う方を対象に、チェーンソーや刈払機操作に係る安全衛生に関する知識やメンテナンス技術の向上のための研修を実施する。	変更なし		
						小計	14,496 (7.1%)	R7森林環境税充当見込額:25,440千円		
	森林環境に 対する意識 向上のため の普及啓発・ 広報	8	森林環境情報誌作成 等委託料	林業環境政策課	9,212	9,212	幅広い県民を対象に、森林の果たす役割や森林保全の必要性などを広報する。	変更なし		
		9	森林環境学習フェア 等開催委託料	林業環境政策課	12,634	12,634	森林環境学習に関するフェアを開催し、広く県民に森林環境保全の重要性への理解と、木材利用や森林への関心を深めていただくための情報発信等を行う。	縮小	バスツアー(年2回)の廃止	
		10	座談会等開催委託料	林業環境政策課	3,230	3,230	第5期(R5~R9)を通じ、森林環境税の意義や活用事業について、県民に直接説明するとともに、事業の要望や改善等に反映させるため、意見交換会を実施する。	拡充	森林環境税の知名度向上のため、SNSを活用した広報を追加で実施 (Instagram広告、目標インプレッション数:120万回)	
		11	緑化促進事業費補助 金	林業環境政策課	15,000	15,000	企業、団体等が実施する、幅広い県民に利用される公園や公共的施設等を郷土樹種を用いて緑化するモデル的な事業に対し、補助を行う。	縮小	要望量減によるもの(1ヶ所あたりの事業費の減)	
		12	県立甫喜ヶ峰森林公 園展示林整備工事	林業環境政策課	5,600	5,600	県立甫喜ヶ峰森林公園内の森林の間伐等を行い、森林公園内にモデル的な人工林の展示場所を整備する。	拡充	・R6:撤出間伐(5ha)→R7:作業道開設(1,500m) ・3年間の債務負担行為の設定により、より計画的な整備を実施 (R7~R9の撤出間伐面積:17ha、作業道開設:2,000m)	
		13	甫喜ヶ峰森林公園施 設調査委託業務	林業環境政策課			県民が森林環境に親しむ機会を創出するため、県立甫喜ヶ峰森林公園等の県管理施設の既存工 作物等の施設の点検調査と今後の整備計画作成による施設の魅力の維持向上を図る。	新規		
		14	全国植樹祭実行委員 会負担金	林業環境政策課			令和10年度の「第78回全国植樹祭」の開催に向けた準備を行う。	新規 植樹祭		
		15	高知の森と水・流域合 同フォーラム開催業務 委託料	自然共生課			森林環境・水環境に関するフォーラムを開催し、講演・事例発表・ワークショップを通じて、森林環 境・水環境を次代につないでいくことの大切さを参加者に再認識してもらい、環境保全意識を醸成 するとともに、新たな担い手の確保につなげる。	新規		
		16	運営委員会等開催費	林業環境政策課	1,399	1,399	森林環境保全基金の運営を適正に行うため、基金運営委員会を開催する。	変更なし		
						小計	47,075 (23.0%)	R7森林環境税充当見込額:60,028千円		
					大区分 計	111,371 (54.4%)	R7森林環境税充当見込額:141,247千円			

令和7年度森林環境税活用事業の検討状況

大区分	小区分	No.	事業名	担当課	R6予算額	うち森林環境	事業内容	R7予算見積	(拡充の場合)主な拡充内容 (縮小・廃止の場合)縮小・廃止の理由
					(千円)	税充当額			
豊かな森づくり事業	森林の保全に繋がる木材利用	17	木の香るまちづくり推進事業費補助金	木材産業振興課	30,316	30,316	木材の利用が森林環境の保全に繋がることを理解してもらえるように、公共的空間や施設への木製品の導入及び木質化等の取組を支援する。	縮小	R6は15,000千円程度の執行を見込んでおり、実績に応じた予算規模への見直しを行う。
		18	環境不動産推進事業委託料	木材産業振興課	6,010	6,010	環境価値の高い建築物を増加させていくために必要なアドバイザーの派遣や評価を委託する。(県産材の利用拡大や環境負荷の低減、森林整備の促進につなげる)	縮小	聞き取り調査に基づく評価件数の見直しのため。 (R6想定認定件数18件→R7想定認定件数8件) 【一部拡充】木造化等の提案が可能な建築構想段階の物件を掘り起こすとともに、環境不動産1号物件(いの町:集合住宅)を活用したPR活動等を行い、非住宅木造建築物の優良事例である高知県環境不動産を推進する。
		小計					36,326 (17.8%)	R7森林環境税充当見込額: 23,494千円	
	野生動植物との共存	19-1	指定管理鳥獣捕獲等事業委託料	中山間地域対策課	9,610	4,974	高標高域の国有林内鳥獣保護区でわな猟によるシカ捕獲を実施する。	拡充	令和6年度は環境省の交付金の配分が満額つかなかったことから事業規模を縮小(捕獲期間、目標頭数減)していたが、令和7年度は通常の事業規模で実施予定であるため。 (捕獲期間 R6:90日間→R7:120日間/目標頭数 R6:40頭→R7:60頭) (参考:令和6年度までの捕獲実施区域のうち高岡区域ではシカ生息密度が低下していることに加え、令和6年度で鳥獣保護区が解除されるため実施区域を変更する。シカの生息密度の高い嶺北区域で実施予定。(～R6:幡多、高岡区域→R7:幡多、嶺北区域))
		19-2	指定管理鳥獣捕獲等事業計画策定調査委託料	中山間地域対策課	14,047	6,686	指定管理鳥獣捕獲等事業に関する「指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画」の策定及びそれに必要な調査の実施並びに捕獲情報の収集や事業評価を行う。	縮小	令和6年度には捕獲事業地での調査に加え、県内全域の生息状況を実施しており、令和6年度中にその調査が終了するため。
		-	第二種特定鳥獣捕獲推進事業費補助金	中山間地域対策課	9,420	9,420	市町村が第二種特定鳥獣(ニホンジカ)の捕獲に取り組む狩猟者(新規狩猟者を含む)に配布(貸与)するための「くくりわな」の購入を支援する。	廃止	令和4年度の事業開始時に、3年間で4,500基(シカ用)の配布計画を立てており、今年度で達成予定のため。
		19-3	森林環境保全対策シカ捕獲事業委託料	中山間地域対策課	21,000	21,000	狩猟によるシカの捕獲実績が上位である市町村においてシカによる森林及び自然植生被害を軽減するため、狩猟期のシカ捕獲に対して捕獲報償金を支出する。	改変なし	
		19-4	シカ個体数調査委託業務	中山間地域対策課			R6までのシカの調査データを元に県内の正確な生息状況等の把握及び将来予測を実施し、県の策定する第二種特定鳥獣(ニホンジカ)管理計画の中間評価を行う。	新規	
		20	希少野生植物食害防止対策委託料	自然共生課	13,156	13,156	ニホンジカによる希少野生植物の食害を防止するため、現況調査や防護ネットの設置を実施する。	改変なし	
		21	森林資源再生支援事業費補助金	木材増産推進課	1,617	1,617	【シカ防護柵点検管理】 造林事業者に対しシカ防護柵を定期的に点検・補修するための費用を補助し、シカ等による苗木への食害を防ぐ。(定期的な管理により補修費用の削減につなげる。)	縮小	要望量減によるもの(令和6年度の事業実施により、必要面積が減少)
		22	森林資源循環利用促進事業	木材増産推進課			【補植等支援】 獣害により苗木の食害等を受けた造林地に対する補色及び忌避剤散布を行う。	新規	
		小計					56,853 (27.8%)	R7森林環境税充当見込額: 50,394千円	
	大区分 計					93,179 (45.6%)	R7森林環境税充当見込額: 73,888千円		

森林環境税充当額合計	204,550	R7森林環境税充当見込額: 215,135千円		
------------	---------	-------------------------	--	--